

「CC-Link IE」が中国国家標準「GB/T」を取得 釣魚台国賓館で機械工業儀器儀表総合技術研究所 (ITEI) と発表会を開催

CC-Link 協会(本部:名古屋市)は、Ethernet ベースの統合ネットワーク「CC-Link IE」が中国の推奨国家標準「GB/T33537.1~.3-2017」を取得したことに伴い、機械工業儀器儀表総合技術研究所 (ITEI: Instrumentation Technology & Economy Institute) との共同発表会を北京市の釣魚台国賓館で開催いたしました。従来から中国を始めアジアで高いシェアを誇る CC-Link IE が、正式に中国の国家標準として認定されたことで、CC-Link IE の中国でのさらなる普及が進むことが期待されています。



■中国国家標準「GB/T」取得の経緯と、発表会の内容

「GB/T」は中国国家による推奨規格です。指導性規格の「GB/Z」よりも高いレベルの標準規格として規定されており、エンドユーザーが製品を選択する際の大きな基準となっています。

GB/T をはじめ各種産業分野の中国国家標準規格の策定に携わる ITEI では、CC-Link IE が既に国際規格の「IEC61158」「IEC6184」を取得していることに着目し、中国の標準化委員会に GB/T の認定候補として答申。ベンダーやユーザーによるワーキンググループで標準化作業を進め、このたび正式に GB/T として認定されたものです。

認定にあたり、2017 年 4 月 19 日に北京市の釣魚台国賓館にて発表会(主催:全国工業過程測量制御及び自動化標準化技術委員会)を開催いたしました。発表会にはメディアやユーザーなど約 100 人が出席。ITEI 所長で、中国科学技術部「智能製造」専門家ワーキンググループメンバーの欧陽勁松所長が、CC-Link IE が GB/T として認定された理由などを説明し、併せて CC-Link 協会から CC-Link IE のアジアでの採用状況や、ものづくりの革新に効果的な機能などを紹介しました。



発表会では、熊猫電子集団(Panda Electronics)様など CC-Link IE をご活用いただいているユーザー様による事例の紹介なども行われ、CC-Link IE が既に中国の製造業に浸透していることを印象づけました。

■ITEI 所長 欧陽勁松様のコメント

「CC-Link IE はものづくりの現場から経営層まで、シームレスにつなぐための十分な機能を備えています。また他の産業用ネットワークとの連携など、縦方向だけでなく横方向への連携も進んでいます。我が国が『中国製造 2025』による製造業の競争力強化をはかるうえで、CC-Link IE は非常に有効なソリューションと期待しております。」

■CC-Link 協会について

CC-Link 協会は、CC-Link の普及推進を図るために 2000 年に設立したオープンネットワーク推進団体です。主な活動としては、CC-Link の技術仕様策定やコンFORMANCEテストの実施、CC-Link を活用した機器や装置の開発サポート、ユーザーの機器選定支援、CC-Link 普及のための各種広報活動などがあります。会員数 163 社で発足した CC-Link 協会は毎年拡大を続け、2017 年 4 月末時点では海外企業 2,248 社を含む計 2,982 社が会員として加盟しております。

お問い合わせ窓口

CC-Link 協会 〒462-0825 名古屋市北区大曽根 3-15-58 大曽根フロントビル 6 階
TEL:052-919-1588 / FAX:052-916-8655 / E-Mail:info@cc-link.org
URL:https://www.cc-link.org/